

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部
(新型インフルエンザ等対策本部)
知事メッセージ

令和3年2月18日
青森県危機対策本部

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

はじめに新型コロナウイルス感染症対策に係る予算について、来る2月22日に開会されます県議会第305回定例会に令和3年度当初予算案及び令和2年度2月補正予算案として、812億円余の新型コロナウイルス感染症対策関連経費を提案します。

県民の皆様方の命を守るため、引き続き感染拡大防止に最優先で取り組んでいくとともに、足元の生活をしっかりと守りながら、地域経済の回復に向けて、中小企業等の経営支援、農林水産品の需要喚起、地域公共交通の利用促進、観光需要の回復などの幅広い対策を講じていくこととしております。

また、デジタル化の推進をはじめとした新しい取組についても積極的に展開し、コロナを乗り越え、本県経済が更なる発展を図れるよう全力で取り組んで参ります。

次に県内の感染状況についてですが、去る2月10日、弘前保健所管内の医療機関において、入院患者や職場関係者のクラスターの発生が確認されたところです。

県では、このクラスターに関連した感染拡大を防止するとともに、感染症患者に適切な医療措置を提供するため、当該医療機関に

現地対策本部を設置し、厚生労働省クラスター対策班から派遣いただいた専門家からの御助言をもとに運営等を行っているところです。

現地対策本部においては、

- 精神科病院、診療所協会、保険医協会等から御協力いただいていた当該医療機関の運営体制の支援
- 弘前大学医学部附属病院、弘前地区消防事務組合、黒石市、弘前市等から御協力いただいていた感染症患者の入院調整
- 弘前大学医学部附属病院、黒石病院、弘前市立病院、碓ヶ関診療所、あおもり協立病院等から御協力いただいていた医療機関内の感染管理
- 保健所における積極的疫学調査などを行っております。

県としては、引き続き感染拡大の防止と医療提供体制に万全を期して参ります。

新型コロナウイルス感染症は、ひとたび感染が連鎖すると感染が急速に拡大する傾向があります。

特に、医療機関や社会福祉施設等については、重症化のリスクが高い基礎疾患のある方や高齢者の方が多く利用していること、利用者と職員が密に接触することなどから感染拡大に注意しなければなりません。

発熱、咳、だるさなど症状が出現した場合は、診療・検査医療機関を受診いただくようお願いいたします。

そして、症状がある人が複数発生しているような場合は、早めに保健所に御相談願います。

また、施設管理者におかれましては、症状が出現した職員が休み

やすい環境づくりをお願いします。

この度のクラスターの発生に際し、県では、感染拡大防止を目的として、今回、医療機関名を公表したところですが、決して、医療機関や個人に対する誹謗中傷につながることはあってはならないと考えております。

県民の皆様方には、「個人の詮索・特定」、「個人情報」の拡散「嫌がらせ」「排他的な対応」「誤解や偏見に基づく差別的な言動」など感染症患者等に対する偏見・差別や誹謗中傷等は、厳に慎んでいただきますようお願いいたします。

次に、年度末の会食等について、年度末は送別会など会食の機会が増えるシーズンですが、こうした場面においては、「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」を実践していただくようお願いいたします。

具体的には、送別会などの会食は、なるべく「普段から一緒にいる人」と「少人数」で行っていただくこととし、

- ガイドラインを遵守している飲食店を選ぶこと
- 体調が悪い方は参加しないこと
- 会話する時は必ずマスクを着用すること
- 短時間で深酒やはしご酒などは控え、適度な酒量とすることなどに留意していただくようお願いいたします。

また、これらの対策が確保できない場合は、飲食を伴わない開催を検討してください。

次に、年度末・年度始めにおける県外からの移動等について、3月・4月は進学・就職・転勤等に伴う移動が多くなります。

感染症患者が多数発生している地域から青森県に移動してくる方におかれては、

- 検温など日々の健康観察を行うこと
- 「三密」となる場面を避けること
- 飲酒を伴う懇親会等を控えること
- 大人数や長時間に及ぶ飲食を控えること
- 感染拡大地域等への旅行を控えること

など、移動前2週間程度は、感染リスクが高まる行動を控え、健康観察を徹底してください。

また、移動後2週間程度は、不要な外出を控えるなど感染対策を徹底してください。

本県の感染状況は、現時点において、市中に感染がまん延している状況ではありませんが、経路不明の感染症患者在複数確認され、クラスターの発生も相次いでいるなど、予断を許さない状況が続いています。

本県における感染まん延や医療の崩壊を避けるためには、県民の皆様方お一人お一人の取組の積み重ねが不可欠です。

引き続き、県民の皆様方の特段の御理解と御協力をお願い申し上げます。